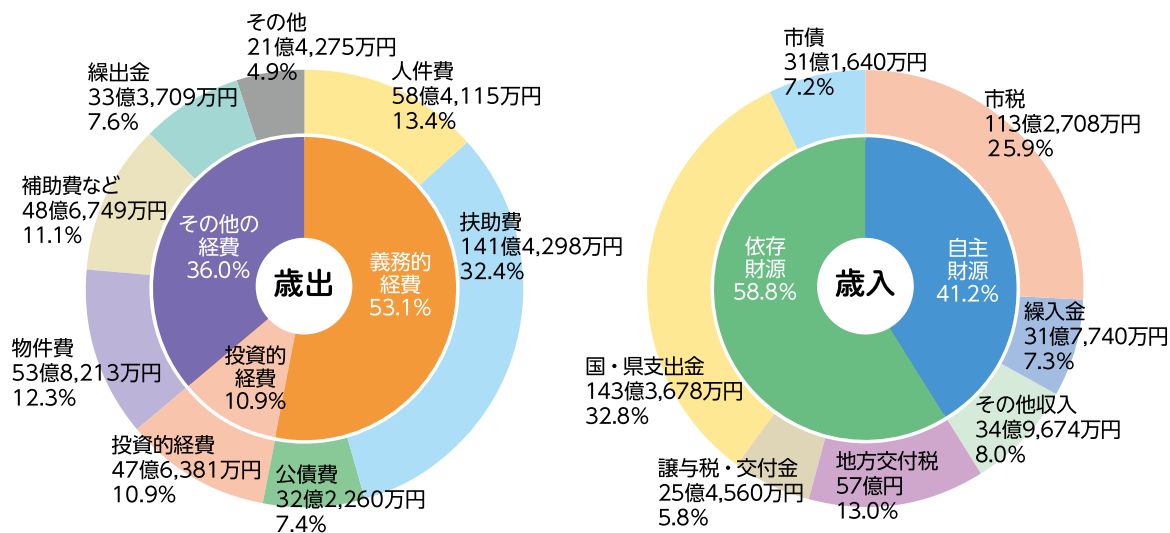


財政健全化から財政適正化へ

令和3年度 予算総額

437億円



※各経費ごとに四捨五入して割合を算出しているため、一部パーセンテージが一致しない箇所があります。

本市では「財政運営基本方針」を策定し、次の3つを柱として、財政適正化に向けた各種取り組みを推進し、財政健全化での成果の維持と中長期的な視点に立った健全で持続可能な財政基盤の構築に向けて取り組んでいます。

基本方針1 安定した財源の確保
 持続可能な安定した財政基盤構築のため、債権管理の徹底・使用料の見直し・未利用市有地の有効活用に取り組み、財源確保を図ってきました。今後もさらなる効果的・効率的な取り組みを展開し、安定した財源の確保に努めます。

基本方針2 歳出の抑制と適正化
 限られた財源に見合った歳出構造とするため、歳出全般にわたり徹底した見直しを行い、選択と集中により、最少の経費で最大の効果を挙げることに努めていきます。

基本方針3 財政運営の透明性の確保
 予算・決算の状況の公表や、中期財政見通しの公表など、さまざまな財務情報をわかりやすく市民へ公表することで、財政運営の透明性を確保しています。

令和3年度特別会計当初予算

| 特別会計名 | 予算総額 | 前年度比 |
|-----------|-------------|--------|
| 国民健康保険事業 | 93億 5,414万円 | +1.4% |
| 後期高齢者医療事業 | 11億 630万円 | +5.8% |
| 介護保険事業 | 75億 4,680万円 | +5.3% |
| 工業団地整備事業 | 3億 3,227万円 | +65.7% |

予算規模の推移 (年度別)

